

(7) 附属厚生施設

本学には、正課や課外活動の場として、北海道二海郡八雲町（八雲総合実習所）、岩手県大船渡市三陸町（海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター）に宿泊施設があります。この施設は団体・個人のいずれでも利用でき、ゼミナールや課外活動また旅行など多方面に活用されています。

八雲総合実習所

- ・利用資格……本学学生、併設校学生、教職員、同窓会会員、
本学学生及び併設校学生の父母、本学の教育研究活動に従事する者
- ・利用料金（消費税込み）※ただし実習で利用する学生及び教職員の利用料金は、原則として素泊まりとし、食事代は別途設定する。

利用者区分	1泊2食付	素泊まり	食事料金	
			朝食	500円
本学学生	3,100円	1,500円	昼食	550円
教職員・同窓会会員・父母	4,100円	2,500円	夕食	1,100円
その他	5,100円	3,500円		

※詳しい情報は北里大学HPから閲覧できます。

- ・申込方法…10日前までに利用申込書に必要事項を記入し、利用料金を添えて申し込む。
- ・受付窓口…各学部事務室学生課
- ・利用変更取消…利用開始日の5日前まで。申し出が遅れた場合は、利用料金は返還しません。
- ・利用許可期限…原則として4泊5日を限度とする。

施設の概要

◎八雲総合実習所（北海道二海郡八雲町上八雲 751 ☎0137-63-4362）

北海道函館より電車で約1時間の八雲町に獣医畜産学部創立10周年記念事業の一つとして企画・設置された総面積約360ha・約300頭の放牧牛等を持つ広大な大学附属牧場がある。ここでは、飼料の生産から家畜の飼養管理に至る広範な実習と研究が行われている。この牧場の中に地上3階建て収容人数80名の宿泊施設があります。

施設のある八雲町は、北海道の湘南と言われる内浦湾に面し、近くには大沼国定公園等があり、北海道旅行の拠点として利用できる。

三陸キャンパス

海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター

- ・利用資格…本学学生、教職員及び関係者（本学の卒業生等を含む）、本学と連携し海洋生命科学分野の研究、教育並びに地域産業の振興等に取り組む機関に所属する者、その他
※宿泊は一般も可。
- ・利用料金（消費税込み）

利用者区分	1泊2食付	素泊まり	食事料金	
			朝食	500円
本学学生（その家族2親等迄）	3,100円	1,500円	昼食	550円
本学教職員・本学卒業生 （その家族2親等迄）	4,100円	2,500円	夕食	1,100円
その他	5,100円	3,500円		

- ・申込方法
10日前までに利用申込書に必要事項を記入し、利用料金を添えて（又は指定口座への振込により）申し込む。
- ・受付窓口…三陸臨海教育研究センター事務室

※三陸臨海教育研究センターには研究施設、講義室、実験室があります。

詳しい情報は北里大学HPで確認してください。

施設概要

◎三陸臨海教育研究センター（岩手県大船渡市三陸町越喜来烏頭 160-4 ☎ 0192-44-2121）

本センターの設置目的は、三陸海域の生態系・海洋環境および海洋生物の生産・有効利用に関する総合的、かつ学際的な研究を推進し、学部・研究科の教育研究活動及び学術交流の活性化を図るとともに、その教育研究成果をもって地域の発展及び国際学術交流の振興に寄与することです。